



## 第53次南極地域観測隊員【豊岡市職員】決定について

第53次南極地域観測隊員候補者として本市から推薦した職員が、平成23年6月15日に開催された第138回南極地域観測統合推進本部総会において、隊員に正式決定されました。

### 1. 南極地域観測隊員に決定した職員

氏名	みやした やすひさ 宮下 泰尚
生年月日	昭和43年2月25日生(43歳)
現職	豊岡市健康福祉部社会福祉課生活援護係主査(平成23年4月1日~)
略歴	平成6年4月1日 豊岡市役所入庁 建設課 平成9年4月1日 生活環境課 平成16年4月1日 選挙管理委員会・監査委員事務局 平成18年4月1日 国体推進課 平成19年4月1日 選挙管理委員会・監査委員事務局 平成20年4月1日 城崎総合支所地域整備課

### 2. 職員派遣概要

#### (1) 目的

植村直己のあこがれの地でもあった南極(現地に行ったが戦争のため冒険中止)は、国立極地研究所が中心となって観測隊を派遣し極地観測や学術研究が進められており、環境問題への取組みの象徴的な場所です。

この派遣は以下を目的として実施します。

職員の南極での体験や得られた知識を広く直接に市民に伝えることにより、環境都市の実現に向けた市民の意識啓発を図る。

南極に職員を派遣し、実体験と研鑽を積ませることにより、職員全般の環境意識を高め、環境都市・豊岡の実現に資する。

身近な地元職員の南極への派遣を通じて、子どもたちの極地に対する関心を高めることにより、植村直己の精神である冒険心を育て、逞しく生きる力の涵養に資する。

#### (2) 派遣期間

約1年9ヶ月(平成23年7月~平成25年3月)

南極へは平成23年11月出発(南極滞在期間は約1年4ヶ月)、それまでは準備期間

#### (3) 派遣先

国立極地研究所(大学共同利用機関法人情報システム研究機構)~第53次南極地域観測隊(南極・昭和基地)



#### (4) 職務内容

観測隊での設営に関する業務（環境保全～廃棄物処理、浄化槽の維持管理、資材調達等）

#### (5) 諸事項

派遣職員の身分

豊岡市の身分を保有（文部科学省から隊員として委嘱）

勤務条件

- ・給与は豊岡市から支給します。
- ・極地研究所からは業務に係る旅費、極地観測手当相当分が支給されます。
- ・勤務時間、サービス等は派遣先の勤務条件に服します。
- ・出発前準備期間の国内住居については、極地研究所により確保されます。

#### (6) 当面の予定

- ・平成 23 年 6 月 20～24 日 夏期総合訓練（群馬県吾妻郡草津町）
- ・平成 23 年 6 月 30 日 本市出発〔極地研究所（東京都立川市）へ〕

#### 《参考》

##### 職員派遣候補者の選定

市職員応募者 6 人（男性 5 人、女性 1 人）の中から、応募の動機などから総合的に判断し、男性職員 2 人（宮下 泰尚と 30 代 1 人）を候補者とし、うち宮下を推薦しました。

〔問合せ〕豊岡市総務部職員課 0796 - 23 - 1326